



小3 宿題でのケアレスミスが多い

小学3年の息子のことで、普通の宿題でのケアレスミスが目立ちます。遊びたい一心で早く終わらせようと急いでいるからなのか、それとも自宅学習では集中できていないからなのか…。定期的な単元ごとのテストや漢字の50問テストなどの解答はきちんと書いて、良い点数を取っています。

宿題のケアレスミスについて、本人はさほど気にしていないようですが、親としては気になります。家庭内の学習環境の整備や親からの声掛けの仕方など、お薦めの方法がありましたら教えてください。

先生、教えて!

子育て・教育相談コーナー



仙台市太白区
30代・パート
からの質問

●回答してくれた人 畠山 厚子さん

はたけやま・あつこ 仙台市出身。仙台市住吉台小、鶴谷東小校長を歴任。2019年4月から宮城県NIE委員会コーディネーターを務める。



テストは良くできるのに、宿題に限りケアレスミスが多いとのこと。お母さんの想像通り、お子さんは早く終わらせたくてミスしてしまうようです。

問題文を最初だけ読んで答えたり、位取りを間違えて計算したりしていませんか。頭の回転が速く学習能力も高いようで、内容は理解しているのに簡単なミスをするのは残念です。

子どもの単純なミスは問題文をよく読んでいない、答えを書いた後に確認していないことがほとんど。3年生ぐらいだと、声を掛けないと見直しや読み直しを忘れがちです。家庭での学習は落ち着いた環境と時間の中で、集中して取り組むよう習慣化させたいものです。

時間を定め集中させて

「宿題が終わったら遊ぶ」ではなく、学習時間(小学生なら学年×10~15分程度)を設定し、時間内は見直したり読書したり興味のあることを調べたりして、家庭でも学習することを意識させましょう。ケアレスミスを減らすには、国語や算数などの問題文を声に出して読んだり、解答の際に気を付ける箇所に線や印を付けたり、計算問題ならマス目のノートを使って位取りに気を付けて計算したりすることが有効だと思います。

突然学習時間を設定しても、お子さんは戸惑ったり嫌がったりするかもしれません。ルールについて話し合い、好きな学習から少しずつ自主的に取り組めるようにしてあげましょう。

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社こども新聞係。メールアドレスkyopro@po.kahoku.co.jp



震災15年の2026年3月 あなたの思いを込めた手紙が届きます

募集中

「備えの手紙 - 震災15年の私へ 家族へ」



新聞販売店が
2026年3月に
届けるよ

河北新報社は「東日本大震災10年」の取り組みとして、震災の教訓を将来の防災・減災につなげるメッセージのタイムカプセル「備えの手紙 震災15年の私へ 家族へ」を募集しています。

震災の記憶や備えの気持ちを手紙にして、5年後の自分、お子さん、お孫さんへ送ってみませんか。

河北オンラインニュースのトップページのバナーから、オリジナルの便せん、封筒がダウンロードできます!

応募方法

- 手紙は封書で受け付けます(ハガキは不可)
- 封筒の裏面に郵便番号、住所、氏名、電話番号、メールアドレスを明記してください
- お子さん、お孫さんなど宛先が送り主と異なる場合は別途、郵便番号、住所、氏名を書いてください
- 送り先は〒980-8660 河北新報社販売部「備えの手紙」係
- 締め切りは2022年1月31日

